

序章 計画の策定にあたって

1. 計画策定の背景と目的

大館市は、秋田県の北部に位置し、市の中心部を東西に流れる米代川とその支流により河岸段丘が形成され、河川沿いには縄文時代や古墳時代の数多くの遺跡が発見されるなど、古くから人々が生活してきたことを伺うことができる。

大館地方が「火内」の名で初めて歴史に登場したのは元慶^{がんぎょう}の乱である。平安時代には奥州藤原氏の支配が及び、鎌倉時代に入ると浅利氏が治めた。永正15年(1518)に浅利則頼^{あさりのりより}が築いた十狐城^{とっこ}を本拠地に、大館城などの城館を広範囲に築いてこの地方を開拓した歴史がある。

慶長7年(1602)国替えで佐竹義宣^{よしのぶ}が秋田に移り、その家臣である小場義成^{おばよしなり}が慶長15年(1610)大館城に入城したあと本格的な町割りを行って城下町が形成された。その名残が現在の街並みに色濃く引き継がれている。

江戸時代以降、鉱山の開発や秋田杉に代表される森林資源を産出し、米代川の舟運や羽州街道を通じて経済が発展してきた。また北国特有の風土の中で地域固有の祭礼や祭典、民俗芸能、伝統文化が生まれ、これらの中には天然記念物の指定を受けている秋田犬や比内鶏など、市民の手により守り育てられてきた誇るべき財産が多数ある。

これまでにこうした歴史的な資源や文化財を守るための施策を進めてきたが、近年、社会環境の変化、生活様式の多様化、人口減少、少子高齢化などが進み、民俗芸能や伝統文化を継承していくことが難しくなっている。また住環境の整備を進めているものの、社会情勢の変化により、市中心部の空洞化が進み、空き家や空き地が増加し、商店街の活力や街なみの景観の維持が困難になってきた。周辺農村部においても、後継者不足により農林業の規模や地域活動が縮小している。

神社仏閣や祭礼行事などの地域資源や伝統文化が減少していくことについては、平成27年10月～12月にかけて行った市民へのアンケートの中でも懸念する意見があり、今後いかにして歴史的風致を維持・向上させるかが大きな課題となっている。

こうした中、第2次新大館市総合計画を平成28年4月に策定して「ひと・暮らし・まち」が相互に繋がり、「匠と歴史を伝承し、誇りと宝を力に変えていく『未来創造都市』」を将来像に掲げてその実現を図ることとした。併せて、関連計画である大館市総合戦略や観光基本計画、都市計画マスタープランと相互に連携を図って、まちづくりを進めていくものである。

これらを踏まえ、平成20年(2008)5月に制定された「地域における歴史的風致の維持及び向上に関する法律(以下『歴史まちづくり法』という。)」に基づき、「大館市歴史的風致維持向上計画」を策定することにより、大館市が長年に亘って先人から引き継いできた歴史的風致の維持及び向上を図るとともに、地域固有の文化や伝統・風習に光をあて、後世に伝えていくことで、市民が大館市に暮らすことに誇りと喜びを持てるようなまちづくりを進めるものである。

2. 計画の期間

本計画の期間は、平成 29 年(2017)度から平成 38 年(2026)度までの 10 年間とする。

3. 計画の策定体制

本計画の策定にあたっては、「歴史まちづくり法を活用したふるさと大館再生」準備会と作業部会を発足し、平成 27 年(2015)10 月 1 日に庁内の組織を強化し、まちづくり課(歴史まちづくり係)と教育委員会(大館郷土博物館文化財保護係)が協力して素案を作成した。

経営会議において計画の骨子や方針を確認し、準備会から移行した「大館市歴史的風致維持向上計画策定検討会」と、新たに立ち上げた「大館市歴史的風致策定作業部会」が相互に連携し、計画素案についての検討や合意形成を行った。

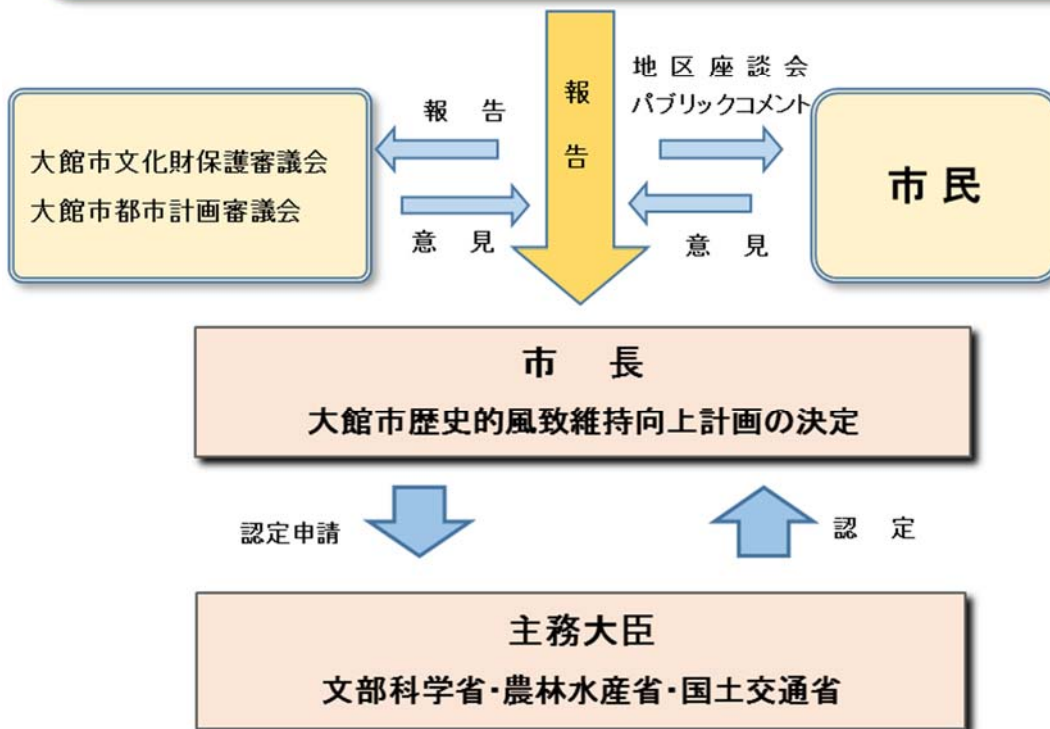
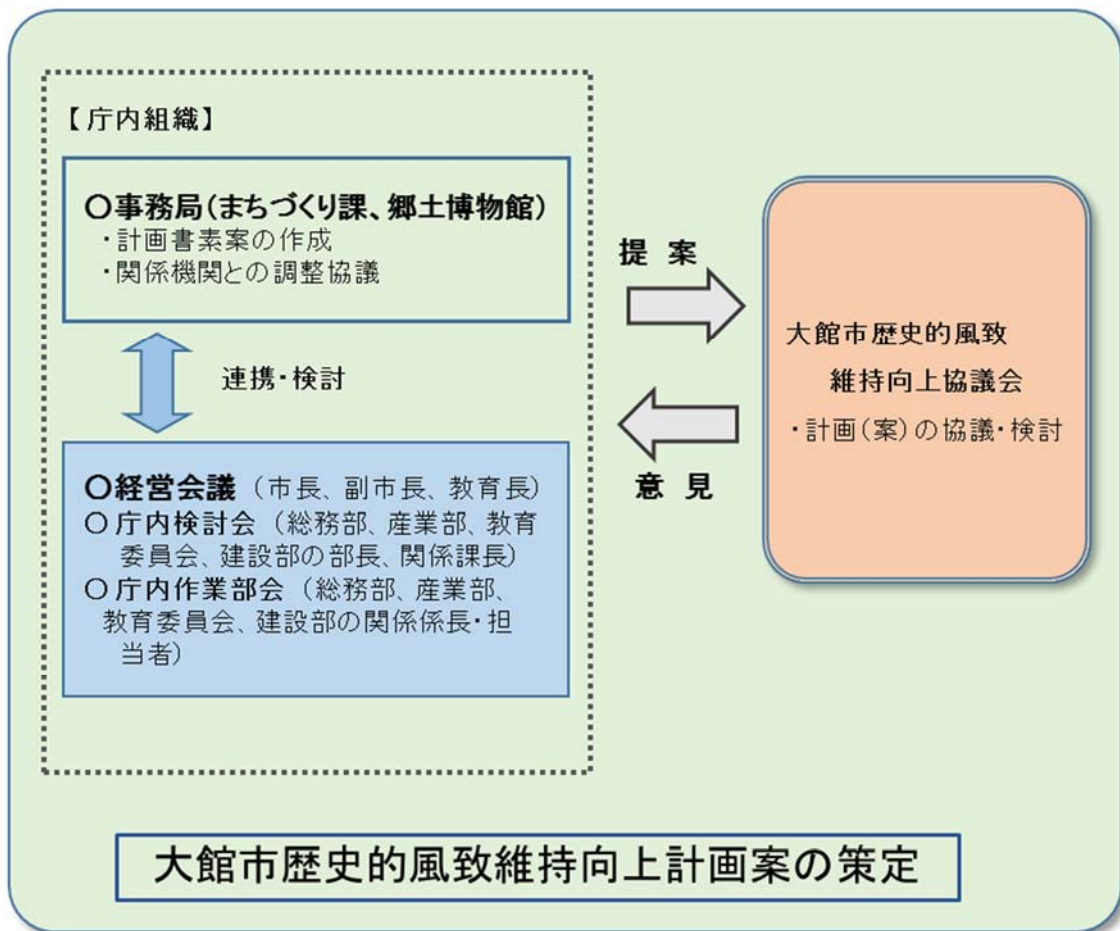
作成された計画案は、市民へのパブリックコメントを実施し、大館市文化財保護審議会や大館市都市計画審議会への報告、大館市歴史的風致維持向上協議会(歴史まちづくり法第 11 条の法定協議会)における検討を踏まえ、「大館市歴史的風致維持向上計画」として決定した。



大館市歴史的風致維持向上協議会



大館市都市計画審議会



大館市歴史的風致維持向上計画策定の体制図

①大館市歴史的風致維持向上協議会委員名簿

種別	専門分野	氏名	所属
学識 経験者	建築・都市計画	◎北原 啓司	国立大学法人弘前大学教授
	都市計画・まちづくり	舟引 敏明	公立大学法人宮城大学教授
	建築・まちづくり	○小笠原 吉張	秋田職業能力開発短期大学校教授
	文化財保護	澤田 享	秋田公立美術大学教授
	文化財保護	浅倉 卓也	秋田職業能力開発短期大学校教授
	文化財・歴史	清野 宏隆	大館市文化財保護審議会会長
歴史的建造 物所有者	祭礼	福原 良英	国指定重要文化財 大館八幡神社宮司
	郷土史	成田 欽治	国登録有形文化財 桜櫓館所有者
郷土史・祭礼 に関する地 元識者	郷土史	板橋 範芳	大館市文化財保護審議会委員
	祭礼	佐藤 文人	大館神明社宮司
	天然記念物	富樫 安民	公益社団法人秋田犬保存会副会長
行政	国(道路)	坂 憲浩 (遠藤 平)	国土交通省東北地方整備局 能代河川国道事務所長
	県(都市計画)	石川 浩司	秋田県建設部都市計画課長
	県(文化財保護)	近江谷 正幸	秋田県教育庁生涯学習課 文化財保護室長
	地方行政	○名村 伸一	大館市副市長
経済団体	まちづくり	中村 博美	大館商工会議所 街の元気づくり委員会委員長
	観光振興	畠山 喜満	大館商工会議所 観光振興委員会委員長

◎会長、○副会長、氏名の()書きは前任者

※オブザーバーとして、国土交通省東北地方整備局が参加

② 大館市歴史的風致維持向上計画経営会議

職	氏名
市長	福原 淳嗣
副市長	名村 伸一
教育長	高橋 善之

③ 大館市歴史的風致維持向上計画策定検討会

所 属	役 職	所 属	役 職
総務部	総務部長	教育委員会	スポーツ振興課長
	総務課長		生涯学習課長
	企画調整課長		郷土博物館長
産業部	産業部長	建設部	建設部長
	観光課長		土木課長
教育委員会	教育次長		都市計画課長
	教育総務課長		まちづくり課長

④ 大館市歴史的風致維持向上計画策定作業部会

所 属	役 職	
総務部	総務課	新庁舎建設推進担当係長
	企画調整課	企画調整係主査
産業部	観光課	観光振興係長
教育委員会	教育総務課	施設係長
	スポーツ振興課	スポーツ振興係長
	生涯学習課	生涯学習係長
	郷土博物館	文化財保護係長
建設部	土木課	改良係長
	都市計画課	都市整備係長
	まちづくり課	歴史まちづくり係長

⑤ 協力機関(敬称略)

- ・国土交通省東北地方整備局建政部、能代河川国道事務所
- ・秋田県建設部都市計画課、建築住宅課
- ・秋田県教育庁生涯学習課

⑥ 歴史的風致取材協力者(敬称略)

- ・大館神明社
- ・大館八幡神社
- ・大館神明社例祭余興奉納実行委員会
- ・扇田神明社
- ・綴子神社
- ・田代郷土史会
- ・忠犬ハチ公銅像及び秋田犬群像維持会
- ・大館市土地改良区
- ・大館神明社氏子会
- ・大館八幡神社氏子会
- ・大館ばやし保存会
- ・扇田神明社氏子会
- ・田代山神社総代会
- ・秋田犬保存会
- ・桜櫓館
- ・沼窪神社

- ・大館市山岳会
- ・独鈷嚙子保存会
- ・大館市文化財保護協会
- ・大館商工会議所、大館北秋商工会
- ・各地区の町内会及び寺院など
- ・独鈷大日神社
- ・独青团
- ・大館市の先人を顕彰する会
- ・大館市観光協会

4. 計画策定の経緯

開催日	会議名等	主な検討内容
平成 27 年 6 月 2 日	第 1 回庁内準備会	歴史まちづくり事業への取組み
平成 27 年 7 月 21 日	第 2 回庁内準備会	三省庁ヒアリング結果の報告と計画策定スケジュール
平成 27 年 7 月 28 日	先進地視察(青森県弘前市)	意見交換
平成 27 年 7 月 29 日	大館市文化財保護審議会	歴史まちづくり事業への取組み
平成 27 年 8 月 12 日	第 3 回庁内準備会	歴史的風致(案)
平成 27 年 11 月 ～12 月	市内地区座談会	歴史まちづくり事業の紹介と各地区の宝、記録の発表
平成 27 年 12 月 14 日	第 1 回経営会議	取組み状況報告、計画策定スケジュール、交付金などの支援制度説明
平成 28 年 1 月 18 日	第 1 回庁内検討会 第 1 回庁内作業部会	計画策定状況 事業実現化構想
平成 28 年 2 月 16 日	第 1 回大館市歴史的風致維持 向上協議会	風致維持向上計画の取組み状況地区座談会結果
平成 28 年 3 月 22 日	第 2 回経営会議	取組み状況報告、取組み計画 検討課題確認
平成 28 年 3 月 22 日	大館市都市計画審議会	歴史まちづくり事業への取組み報告と意見交換
平成 28 年 3 月 25 日	大館市文化財保護審議会	計画策定状況説明と意見交換
平成 28 年 6 月 10 日	第 3 回経営会議	取組み状況報告、取組み計画 取組課題確認
平成 28 年 8 月 18 日	第 4 回経営会議	取組み状況報告、取組み計画、 取組課題確認
平成 28 年 8 月 24 日	第 2 回庁内検討会 第 2 回庁内作業部会	取組み状況報告、事業実現化構想、 計画策定スケジュール
平成 28 年 8 月 29 日	第 2 回大館市歴史的風致維持 向上協議会	風致維持向上計画(案)、重点区域、 事業計画
平成 28 年 10 月 27 日	大館市都市計画審議会	風致維持向上計画(案)と意見交換